



複写・転載厳禁

⑥

並行輸入ブランドの基礎知識

COACHの基礎

3章～6章



3章 コーチの基礎知識

複写・転載厳禁

ここからは3章 コーチの基礎知識です。
まずは1節 発祥地から始めます。



複写・転載厳禁

3章 コーチの基礎知識 1節 発祥地



コーチの発祥地はどこでしょうか？

答え：アメリカ

アメリカ・ニューヨークのマンハッタンに家族経営の皮革小物工房として誕生しました。

Confidential

3



複写・転載厳禁

3章 コーチの基礎知識 2節 原産国



コーチの発祥地はアメリカですが、「カバン、革小物製品」はすべてアメリカで製造されているのでしょうか？

【答え】

現在、アメリカでは製造していません。
但し、中古品では、アメリカ製の商品が存在します。

【現在確認されている原産国】

- ①中国 ②ベトナム ③フィリピン ④タイ
- ⑤インド ⑥ミャンマー
- ⑦トルコ ⑧ バングラデシュ ※近年は⑦、⑧は無い

Confidential

4



複写・転載厳禁

3章 コーチの基礎知識 2節 原産国

コーチ「カバン、革小物製品」の原産国



創業時はアメリカで製造していたコーチ製品ですが、1985年に
サラ・リーコーポレーション傘下となった頃から海外生産に転換します。
2002年には100%海外工場へのアウトソーシング生産となりました。
COACHホームページによれば、2013年6月29日まで累算した製造
国数は16ヶ国にのぼるそうです。

Confidential

5



複写・転載厳禁

3章 コーチの基礎知識 2節 原産国

コーチ「カバン、革小物製品」の原産国

1985年、創立者のカーンが退任を決め、コーチはアメリカの食品・アパレル大手企業、「サラ・リーコーポレーション」に買収され、その傘下に入りました。

これを境にバッグと財布などの“皮革製品メーカー”から、“総合ファッション企業”へと急速に路線変更が行われます。買収後、生産国をドミニカ共和国や中国などに切り替え、現在は、賃金の安い東南アジアを中心とした新興国で生産されています。

“手作業で丁寧に作る”から、“外注大量生産”への転換であり、これまでのヨーロピアンラグジュアリーブランドには無かった「**アクセシブル・ラグジュアリー**」というジャンルを開拓します。



Confidential

6



複写・転載厳禁

3章 コーチの基礎知識 3節 アクセシブル・ラグジュアリーとは

アクセシブル・ラグジュアリーとは？

「アクセシブル・ラグジュアリー」＝手の届く高級品

コーチは、ルイ・ヴィトンやグッチなどのヨーロッパブランドほど価格が高くない割に、しっかりとした作りで、素材も良く、高品質のレザーグッズとして多くの支持を集めました。



そして、FACTORYストア（アウトレット）を有効に活用し、FACTORYストアで比較的低価格で製品を販売、その後、製品の良さを実感したユーザーが旗艦店で購入するフローを作ったと言われています。

このようなトータルの戦略が功を奏して、コーチブランドは急成長を達成しています。

きっと皆さんのお店でも、コーチは「手の届くブランド品」として人気の高い商材ではありませんか？

Confidential

7



複写・転載厳禁

3章 コーチの基礎知識 3節 アクセシブル・ラグジュアリーとは

コーチのブランド戦略に対する投資家の評価



コーチという企業に対する投資家の見方は、売上げ上昇率、利益率などが高い、優良企業との評価を得ているようです。

また、高級品を販売する一方で、FACTORYストア（アウトレット）などの経営によって中低所得層にも商品を販売しており、「すべての層を相手に商売ができるブランド」というコメントもあります。

コーチは基本6ブランドの中でも、他の5ブランド（ルイ・ヴィトン、シャネル、エルメス、グッチ、プラダ）とは一線を画したブランド戦略で現在の地位を築きあげました。

Confidential

8



複写・転載厳禁

3章 コーチの基礎知識 4節 ブティック商品とファクトリー商品

コーチの販売店

並行輸入品を除くコーチの販売店は、①コーチストア（ブティック）、②コーチFACTORYストア（アウトレット）、③百貨店やショッピングモール等、④特約店やカタログ販売、⑤DUTY FREE SHOP、⑥COACH.COM（ネット通販）があります。

コーチのオフィシャルサイトによると、正規販売店は北米だけで544店舗あり、そのうちFACTORYストアは193店舗あるそうです。また、FACTORYストアの店舗面積は、FACTORYストアを除くすべての販売店を上回っており、コーチがアウトレットにかなり力を注いでいることが伺えます。（2013年6月29日時点）

皆さんのが取扱うコーチ製品を便宜上 2種類に分けると①コーチストア（ブティック）等で販売している商品と、②コーチFACTORYストア（アウトレット）で販売している商品に分けられます。次ページで確認してみましょう。

Confidential

9



複写・転載厳禁

3章 コーチの基礎知識 4節 ブティック商品とファクトリー商品

厳密な線引きは難しいのですが、協会では、コーチFACTORYストアで販売されている商品を「ファクトリー商品」、それ以外で販売されている商品を「ブティック商品」と区分しています。

ブティック商品とファクトリー商品

ブティック商品とは？

AACDでは、コーチFACTORYストア以外の、コーチストア（ブティック）や百貨店等で販売されている商品を「ブティック商品」と呼びます。

ファクトリー商品とは？

いわゆるアウトレットショッピングモールに出店しているコーチFACTORYストアで販売される商品等を「ファクトリー商品」と呼びます。



Confidential

10



複写・転載厳禁

3章 コーチの基礎知識 4節 ブティック商品とファクトリー商品

ヨーロッパブランドとコーチの戦略の違い

ルイ・ヴィトンやシャネル、エルメスはアウトレットショップを持ちません。一般的にアウトレット商品とは、シーズン中に売れ残ってしまった商品や、傷物などを指します。ルイ・ヴィトン、シャネル、エルメスは、仮に売れ残ったり、傷物があっても、アウトレット商品として一般向けに安く販売していません。それはブランドイメージを大切にするヨーロッパ独特の考え方からくるブランドの戦略があるからです。（※グッチやプラダはアウトレットショップがあります。）

いっぽう、コーチはブランドコンセプトに『**アクセシブル・ラグジュアリー=手の届く高級品を消費者に届けること**』を掲げ、高級品のイメージを保持しながら、一人でも多くの人にコーチ製品を購入してもらうことを大切にしています。

このコンセプトのもと、FACTORYストアでの販売用に、ブティック商品とは別にファクトリー商品を大量に生産・販売しています。



Confidential

11



複写・転載厳禁

3章 コーチの基礎知識 4節 ブティック商品とファクトリー商品

ブティック商品とファクトリー商品の違い

「ブティック商品」と「ファクトリー商品」での差異点を確認してみましょう。

	ブティック商品	ファクトリー商品
品質	ファクトリー商品に比べて品質が高い	ブティック商品に比べて品質は落ちるものがある ※次ページ参照
価格	ファクトリー商品に比べて価格が高い	ブティック商品に比べて価格が安い
品番表示	品番の前に“F”が無い	品番の前に“F”があるものが多い
原産国表示	タグに“●”が無い	タグに“●”があるものが多い
保護袋	必ず付属する	付属しないことが多い（付属することもある）

※ 多くの商品が上記に当てはまりますが、例外もあるので、目安としてください。

Confidential

12



複写・転載厳禁

3章 コーチの基礎知識 4節 ブティック商品とファクトリー商品

実際に、「ブティック商品」と「ファクトリー商品」で品質にどのような違いがあるのか確認してみましょう。

【品質の違い例】

ブティック商品



ファクトリー商品



品質の違いが見られる事例として、内ポケットファスナーの引手があります。

「ブティック商品」では引手に「革」が使用されていますが、「ファクトリー商品」では簡素なチェーン金具が使用されています。「ファクトリー商品」には機能性は同じでも、低コストの材料が使われていることがあります。

Confidential

13



複写・転載厳禁

3章 コーチの基礎知識 4節 ブティック商品とファクトリー商品

「ブティック商品」と「ファクトリー商品」で品番表示がどのように違うのか確認してみましょう。

【品番表示の違い】

ブティック商品例



ファクトリー商品例



左図のように、品番の前に“F”が付いた商品は「ファクトリー商品」と判断できます。

※品番表示についてはp 34からの「機番」で詳しく説明します。

Confidential

14



複写・転載厳禁

3章 コーチの基礎知識 4節 ブティック商品とファクトリー商品

つぎに、原産国表示が「ブティック商品」と「ファクトリー商品」で
どのように違うのか確認してみましょう。

【原産国表示の違い】

ブティック商品



ファクトリー商品



「ファクトリー商品」はMADE IN PHILIPPINESの後ろに
“・”があります。「ブティック商品」は“・”がありません。

原産国表示タグはカバンや財布の内部に必ず縫い付けられていますので、このタグでどちらかを区別することができます。



複写・転載厳禁

3章 コーチの基礎知識 4節 ブティック商品とファクトリー商品

FACTORYストアでは「ブティック商品」が販売されることもあります。

型落ち（アウトレット）商品

革タグに“◎”が押印されている商品は、ブティック商品として製造され、ブティック等で販売したもののが売れ残ってしまった商品です。これに“◎”を押印し、FACTORYストアで販売します。

従って、商品はもともとブティック商品ですから、品質はファクトリー商品より良質となります。



現在、このスタンプは“◎”以外に、“×” “SF” “N”などが確認されています。

“◎”が付けられずにFACTORYストアでブティック商品が販売されることもあります。



複写・転載厳禁

4章 ロゴと機番 1節 ロゴマーク

コーチのロゴマーク



コーチ製品であることを示すマークは色々あります。

Confidential

17



複写・転載厳禁

4章 ロゴと機番 1節 ロゴマーク



※出所：：J-PlatPat（商標検索）

上記はコーチが商標登録したマークや図柄の一部です。
このマークは、コーチ インコーポレーテッドの登録商標です。

Confidential

18



複写・転載厳禁

4章 ロゴと機番 2節 ロゴ押印

2014年からロゴ押印が「COACH NEW YORK」に

デザイナーにスチュアート・ヴィヴァースが就任したのを境に、コーチのロゴ押印は
[COACH] から下図の「COACH NEW YORK」に変更されました。

バッグは「馬車マーク+ COACH NEW YORK」、財布・革小物は「COACH NEW YORK」のみが表示されています。最新のロゴ押印として覚えましょう。



複写・転載厳禁

4章 ロゴと機番 2節 ロゴ押印

以前のコーチのロゴ押印

コーチのロゴ押印は様々ですが、カバン・革小物製品に共通するロゴ押印として
[COACH] があります。

他のブランドと違い「®（レジスターマーク）」が一緒に押印されることはありません。

カバン



革小物製品





複写・転載厳禁

4章 ロゴと機番 2節 ロゴ押印

革小物製品のロゴ押印

財布等の革小物製品には、**COACH** のロゴが押印されています。

革小物製品も、商品によっては **COACH** ロゴ以外にロゴ入り金具等が取り付けられていることがあります。



Confidential

22



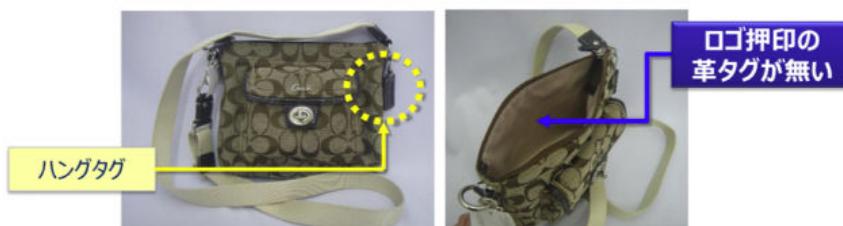
複写・転載厳禁

4章 ロゴと機番 2節 ロゴ押印

“カバン”にカテゴライズされない“カバン”

コーチの斜め掛けバッグやウェストバッグなどは、カバンとして使用される製品でありながら、四角い革タグが縫い込まれていない商品もあります。

四角い革タグがないタイプ



COACHのハングタグが付いているが、内部に四角い革タグは縫い込まれていない。

Confidential

23



複写・転載厳禁

4章 ロゴと機番 3節 機番

機番

まずは2014年までの機番を見ていきましょう。

2014年まではカバンにしか「機番」はありませんでした。

カバンにカテゴライズ（区分）された商品には、2節の「ロゴ押印」で学んだとおり、内部に四角い革タグが縫い込まれます。この革タグの最下段にある“数字（アルファベット+数字）”が「機番」です。

機番は、前半の“H1220”が「工場番号」、後半の“19354”が「品番」です。



Confidential

24



複写・転載厳禁

4章 ロゴと機番 3節 機番

機番

2015年S/S以降は、カバンだけでなく、財布・革小物にも、下図のような“品番タグ”が付されるようになりました。上段の“G1483”は「工場番号」、下段の“52572”が「品番」です。この両方の組合せを「機番」と呼びます。



2015年以降のカバンに縫い付けられた四角いタグには、2014年まであった「機番」は、表示されていません。その代わりに、“品番タグ”が付されています。

Confidential

25



複写・転載厳禁

4章 ロゴと機番 4節 原産国タグ

原産国タグ（2015年S/S～）

現在は、原産国が刺繡された布タグが、品番タグ（機番タグ）と一緒に商品内部に縫い込まれています。



この商品は「フィリピン製」であることが確認できます。 この商品は「ベトナム製」であることが確認できます。

Confidential

26



複写・転載厳禁

4章 ロゴと機番 4節 原産国タグ

原産国タグ（2012年～2014年）

2012年～2014年は、原産国が記載された半透明のソフトプラスチックタグが商品内部に縫い込まれています。（カバン・革小物共通）



品番：70360 CLI



この商品は「中国製」であることが確認できます。

Confidential

27



複写・転載厳禁

4章 ロゴと機番 4節 原産国タグ

原産国タグ（2006年～2012年頃まで）

2006年～2012年の革小物製品には布製の原産国タグが縫い込まれています。その後、2010年からカバンにも布製の原産国タグが縫い込まれるようになりました。但し、カバンは四角い革タグにも「HANDCRAFTED IN ●●」の原産国に関する記述があります。



Confidential

28



複写・転載厳禁

5章 付属品 1節 保護袋

保護袋

一般に、ラグジュアリーブランドはカバンに保護袋を付けています。これは保管の際に使用するためです。しかし、コーチのカバンには保護袋が付かない場合もあります。

ブティック商品には保護袋が必ず付きますが、ファクトリー商品は“必ず”ではありません。

お客様から問い合わせを受けたら、しっかり答えられるようにしましょう。

【ブティック商品】

保護袋が必ず付属

保護袋がない場合には、お客様に事前説明することが必要。

【ファクトリー商品】

保護袋は付属する時と付属しない時の両方ある

保護袋が無いこともあります。



コーチのFACTORYストアでは、カバンに保護袋を付けずに販売することがあります。

Confidential

29



複写・転載厳禁

5章 付属品 2節 バーコードタグ

バーコードタグ

新品のかばんや革小物製品には、紙製のバーコードタグが取り付けられています。この紙タグには品番などの情報が記載されているので、知っておくと便利です。



Confidential

30



複写・転載厳禁

6章 豆知識

コーチの基礎知識は以上です。最後に、ちょっと豆知識を…



知つておくと便利な豆知識をいくつかご紹介します。

Confidential

31



複写・転載厳禁

6章 豆知識 1節 名前の由来

豆知識① 「COACH」の名前の由来

「COACH」という文字には「馬車」という意味があります。この文字を見た人は、アメリカで作られる馬具類を縫い合わせるステッチ技術を連想するかもしれません。

また、コーチには、馬車のマークも多用されていますが、アメリカ開拓時代の象徴だった馬車を意味する「COACH」をブランド名にすることで、今までにないものを「開拓する」という意味合いも込められています。



Confidential

32



複写・転載厳禁

6章 豆知識 2節 ターンロック

豆知識② ターンロック

コーチのカバンや財布などによく使われている回転式留め具を「ターンロック」と呼びます。

オープンカーのルーフ（屋根）についた留め具からヒントを得て生まれたと言われています。カバンのフラップやコートの留め具、パンプスのアクセント等、様々な商品に使われています。



Confidential

33



複写・転載厳禁

6章 豆知識 3節 ドッグリーシュ

豆知識③ ドッグリーシュ

ドッグリーシュは、リードと首輪をつなぐ金具をヒントにしたもので、バッグの留め具やデザインの一部として、コーチではおなじみのパーツです。

コーチのオリジナルのDカンや丸カンにひっかけて使います。



Confidential

34



複写・転載厳禁

6章 豆知識 4節 お客様からよくある質問

豆知識④ お客様からよくある質問

①原産国がアメリカではない（中国製だからニセモノだ！）

原産国については、現在アメリカ製ではなく、東南アジアを中心とした新興国であること、現在は、中国製とベトナム製が多いことを学びました。アメリカ製ではないことに関連したお問い合わせを受けた際には、ここで学んだことをしっかりとお客様に伝えて、安心していただきましょう。



■妙にお客様の話に納得してしまった事例■

フィリピンの方が帰国の際のお土産にコーチのカバンを購入したところ、たまたま“MADE IN PHILIPPINES”的商品だったんだそうです。
「これじゃあ、お土産にならない！」とのこと。原産国って大事なんですね。

Confidential

35



複写・転載厳禁

6章 豆知識 4節お客様からよくある質問

豆知識④ お客様からよくある質問

②ネットでコーチを購入したが、届いた商品の品質が悪い。ニセモノだ！

「ファクトリー商品」では、商品の品質に関するお問い合わせが多く寄せられた時期がありました（2013年前後）。

ファクトリー商品はブティック商品に比べて販売価格が安いため、価格に見合ったコストで製造されています。従って、パーツひとつ見てもブティック商品より品質が落ちますし、シグネチャー・キャンバス地も少し毛羽立ちがあります。

この問い合わせは、インターネットで注文した方から多いのが特徴です。現物を確認せずに購入しているため、届く前の期待とのギャップを感じやすかったのでしょうか。

対応として「ファクトリー商品は質が落ちる」と説明するのもひとつの方法ですが、火に油を注ぎかねません。例えば、このような説明をしてはどうでしょうか。
「こちらは、コーチが運営するアウトレットショップ（ファクトリーストア）で販売されている商品ですので、コーチアウトレットショップと同じ品質です。」

Confidential

36



複写・転載厳禁

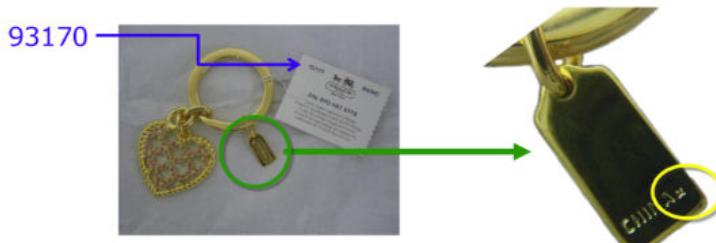
6章 豆知識 5節 アクセサリー

豆知識⑤ アクセサリー

下図は、コーチのキーホルダーです。

キーリングにロゴ入りの小さなチャームが取り付けられていますが、裏面に「CHINA×」と打刻されています。

“×”はファクトリー商品のスタンプと思われますが、バーコードタグに記載された品番は「93170」で「F93170」ではありません。正確な意味は分かりませんが、このような刻印がある商品もあることを覚えておきましょう。



Confidential

37



複写・転載厳禁

⑥ COACHの基礎 まとめ

COACH まとめ

コーチの基本情報について学んできましたが、レイ・ヴィトンやグッチ等、ヨーロッパブランドとは異なる点があることを理解していただけましたか？

しっかり頭にいれて、業務に役立ててください。

Confidential

29



複写・転載厳禁

並行輸入ブランドの基礎知識 ⑥COACHの基礎

以上で3章～6章の学習項目が終わりました。

画面左下の「**レッスン一覧へ戻る**」で最初の画面に戻り、**テスト**に進んでください。

Confidential

30